

壁面用

弱溶剤2液 無機塗料



株式会社ミラクール

〒103-0002

東京都中央区日本橋馬喰町 1-14-5

TEL.03-3249-0272 FAX.03-3249-0270

ミラウォール MK(2C)塗装仕様

適応下地：窯業系サイディングボード

表中の配合比は重量比

工程	使用塗料とその処理	塗装方法	所要量 (kg/m ² /回)	塗装間隔 (23°C)	
1	下地調整	ゴミ、埃、汚れ、油分等の付着物を、高圧水洗等で除去して清浄な面とし、十分に乾燥させる。旧塗膜に脆弱層がある場合は、周辺部分を含めてケレン工具を用いて入念に除去する。			
2	下塗	ミラウォール 2C 専用プライマー 各色※1,2 主剤(1缶) : 7kg 硬化剤(1缶) : 1kg 塗料用シンナー : 5%以内 主剤 : 硬化剤 = 100 : 14.3	刷毛塗り または ローラー塗り	0.13~0.16	4H~
3	上塗	ミラウォール MK(2C) 各色※1 主剤(1缶) : 10kg 硬化剤(1缶) : 2kg 塗料用シンナー : 5%以内 主剤 : 硬化剤 = 5 : 1	刷毛塗り または ローラー塗り	0.16~0.20	-

※1 ポットライフ(可使時間)は3時間(23°C)です。

※2 主剤と硬化剤を混合後は、1時間以内に使い切ってください。

【施工上の注意点】

高性能の塗膜を作るために、下記の項目にご留意ください。

- (1) 開封する前に、缶を振って良くかくはんしてください。開封後も内容物が均一になるように、かくはん機等で十分かくはんしてください。
- (2) 気温 5°C以下、湿度が 85%以上、結露が考えられる場合は塗装を避けてください。
- (3) 風の強い日は塗装を見合わせてください。(目安として 5m/秒以上)
- (4) 主剤と硬化剤の割合は厳守してください。配合比を誤ると性能に影響します。
- (5) 下塗り及び上塗りは、必要に応じて塗料用シンナーで希釈してご使用ください(希釈率は 5%以内)。
- (6) 薄めすぎは隠ぺい力不足、仕上がり不良となりますので注意してください。
- (7) シーリング及び高弾性塗膜上に施工するとヒビ割れする場合がありますので、避けて施工してください。
- (8) 未乾燥塗膜上に降雨や結露による水が影響すると、塗膜の溶解やつやびけなどが起きる原因になります。降雨や結露が予測される場合は 6 時間前には塗装を終了してください。
- (9) 塗料、塗料用シンナーは下水道に流さないでください。
- (10) 容器を密閉し、5°C~30°Cの室内で保管してください。

【備考】

※使用するローラーには、中毛が適します。

※コンクリート下地の白華除去やジャンカなどの補修は前もって行ってください。

※下地が健全な状態であることを想定しておりますので、下地の状態により塗装工程が異なる場合があります。

※下地の状態、気象条件、塗装条件により所要量や塗装間隔に多少の幅を生じることがあります。

※塗料の塗り重ねは、所定の塗装間隔を守ってください。縮み、割れ、乾燥不良、付着不良などの原因になることがあります。

以上